

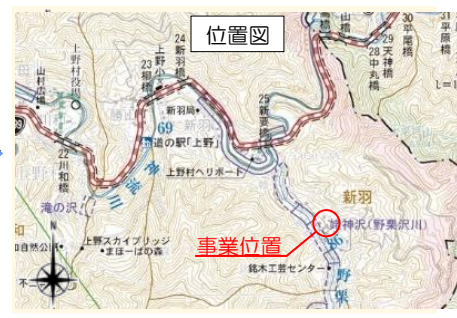
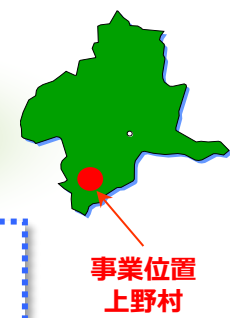
どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

擁壁と法枠をつくります

地元の声

・人家や避難所を守るために、早急に対策をしてほしい(地元住民)



事業の概要

- 事業箇所: 上野村新羽
- 事業内容: 擁壁工、法枠工
- 事業期間: 令和3年度～

事業前

- ◆ 斜面が急であるため、大雨等でかけ崩れが発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

- ◆ 法枠により斜面を安定させ、落石や崩壊土砂を受け止め、かけ崩れによる被害のリスクを軽減します。

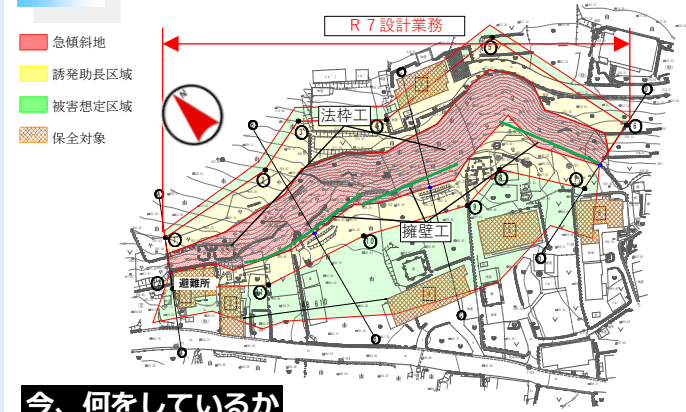


事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
被害を受ける人家	5戸
被害を受けるおそれのある重要施設等	1施設 (野栗公会堂)

実施後(目標)
0戸
0施設

事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は設計業務を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始



事業完了